

カンボジア配電事業における協業の開始について

2022年3月23日

Greenway Grid Global Pte. Ltd.

北陸電力送配電株式会社

このたび、Greenway Grid Global Pte. Ltd.(本社:シンガポール、代表取締役社長;芝 和彦、以下「GGG 社」と、北陸電力送配電株式会社(本社:富山県富山市、代表取締役社長;水野弘一、以下「北陸電力送配電」)は、GGG 社が出資しておりますカンボジア王国の配電事業会社 Sun-eee Pte. Ltd.(以下「Sun-eee 社」)の経営において協業することとしましたので、お知らせいたします。

GGG 社は 2019 年に Sun-eee 社の経営に参画し、日本で培った豊富な技術と高品質なオペレーション等の強みを活かし、高品質かつ信頼度の高い電力の供給に貢献するとともに、新規インキュベーション事業*の立ち上げおよびその事業を運営できる変革リーダー人材の育成事業を展開してきました。

※ パートナーと GGG 社が保有する技術をマッチさせ新規事業を共創する

このたび、北陸電力送配電は、「北陸電力グループ 2030 長期ビジョン」に掲げる「新たな成長事業の開拓」の一環として、GGG 社が保有する Sun-eee 社株式の一部を取得することとなりました。また、Sun-eee 社へ取締役1名を選出し、カンボジアにおける配電・小売事業の経営に参画することで今後の海外事業展開に繋がるノウハウの習得を目指します。

今後、両社は互いの強みを活かした協業により、カンボジア王国において経済成長の基盤となる電力の安定供給に貢献するとともに、配電事業をプラットフォームとした新規インキュベーション事業の展開により、新たな分野の技術ノウハウの獲得および本事業のバリューアップを目指してまいります。また、両社はこれを契機に、様々な地域、分野において更なる協業の可能性を幅広く検討してまいります。

以上

<参考>

■GGG 社の概要

- ・GGG 社は、東京電力パワーグリッド株式会社と中部電力株式会社、ICMG Partners Pte Ltd の3社でシンガポールに設立した合弁会社です。
- ・次世代インフラのマイクログリッド事業や Fintech などのニューテクノロジーを駆使すると共に変革リーダーを育成し、最新の技術を手に入れ、それを扱える人材も創出することで、世界に幸せをもたらす企業を目指します。

■Sun-eee 社の概要

会社名 : Sun-eee Pte. Ltd.

所在地 : シンガポール (カンボジアでの事業は支店が実施)

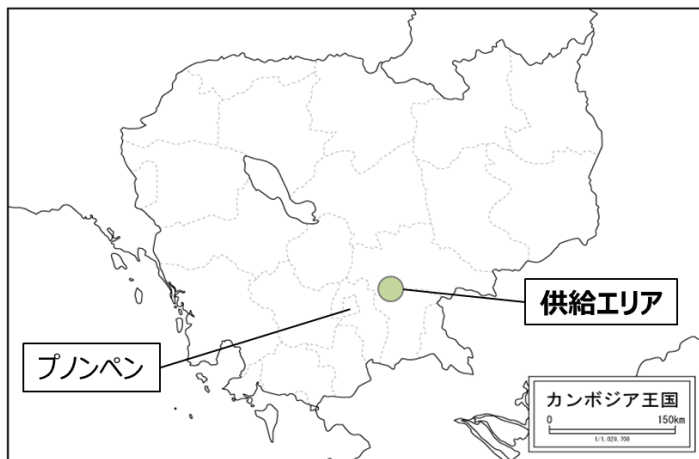
設立 : 2011 年7月1日

資本金 : 1.66 百万アメリカドル

事業内容 : 地方電気事業者 (REE: Rural Electricity Enterprise)

営業エリア : カンボジア プレイベン州・コンポンチャム州の一部

従業員数 : 15 名 (2022 年3月1日現在)



Sun-eee 供給エリア (プノンペンから 50km 東に位置する、プレイベン州、コンポンチャム州の一部)



Sun-eee 社 カンボジア支店



Sun-eee 社員による工事の様子



Sun-eee 社員による電線敷設作業の様子